

事 務 連 絡

令和 8 年 10 月 8 日

各都道府県建設業協会 事務局 御中

一般社団法人全国建設業協会

事 業 部

「住生活月間フォーラム」の開催について（周知依頼）

平素は本会の活動に対しまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、毎年「住生活月間」の行事として、別紙のとおり「住生活月間フォーラム」を開催しており、今年度も多くの方にご視聴いただきたい旨、住生活月間実行委員会より周知依頼がありました。

つきましては、貴会会員企業の皆様へ周知賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上

【別 紙】『住生活月間フォーラム』開催のお知らせ」パンフレット

【タイトル】住生活月間フォーラム「未来へ希望のバトンをつなぐ」～良質な住宅ストック形成のために～

【配信日時】令和 8 年 10 月 22 日(木)14:00～16:30

【視聴方法】住生活月間オフィシャルサイトからご視聴いただけます。

<https://www.jh-a.or.jp/jyuuseikatu/top.html>

または、以下の URL からのご視聴可能です。

<https://www.youtube.com/live/Xl6NGanmMhE>

(担当) 事業部 下岡

TEL 03-3551-9396

MAIL jigyo@zenken-net.or.jp



10月は住生活月間

『住生活月間フォーラム』開催のお知らせ

未来へ希望のバトンをつなぐ

～良質な住宅ストック形成のために～

令和8年3月に閣議決定された新たな「住生活基本計画」。

「多世代にわたり活用される住宅ストックの形成」をはじめとする様々な目標が掲げられ、住宅ストックの性能向上・更新・再生を進めていくことが記載されています。

また、建物と居住者の「2つの老い」の進行に伴う課題が顕在化しているマンションについては、新築から再生までのライフサイクル全体を見通して、その管理及び再生の円滑化等を図ることが必要です。

このため、区分所有法、マンション管理適正化法、マンション建替円滑化法等のマンション関係法が令和7年5月に一括して改正され、令和9年4月1日に全面施行されます。

これらを題材にして、将来にわたって活用可能な住宅ストックを形成するために重要なことはなんなのか、有識者を招いて議論を行います。

令和8年

オンライン配信

(申込み不要・参加費無料)

10月22日(木)
14:00-16:30

内容

■第1部：基調講演

講師 齊藤 広子氏

- 東京都市大学大学院 情報データ科学研究科 特任教授
- 横浜市立大学 名誉教授



齊藤 広子氏

基調講演講師



渡辺 真理氏

総合司会・コーディネーター

■第2部：パネルディスカッション

パネリスト ※五十音順

久保 依子氏

- マンションみらい価値研究所 所長

佐藤 元氏

- 横浜マリン法律事務所 代表弁護士
- 横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 客員准教授



久保 依子氏

パネリスト



佐藤 元氏

パネリスト

総合司会・コーディネーター

渡辺 真理氏

- アナウンサー

視聴について

- 住生活月間オフィシャルサイトから、どなたでも無料でご視聴いただけます。
- 事前の視聴申込み等は必要ございません。
- 詳細につきましては、後日、住生活月間オフィシャルサイトにおいて掲載いたします。

住生活月間オフィシャルサイト

<http://www.jh-a.or.jp/jyuuseikatu/top.html>

※右のQRコードからもアクセス可能です。



【主催】住生活月間実行委員会

【後援】国土交通省

登壇者紹介



さいとう ひろこ
齊藤 広子氏

基調講演講師

東京都市大学大学院 情報データ科学研究科 特任教授
横浜市立大学 名誉教授

英国ケンブリッジ大学研究員、明海大学不動産学部教授、横浜市立大学教授を経て現職。国土交通省社会資本審議会住宅地分科会前会長、住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会会長等を務める。博士（学術）・博士（工学）・博士（不動産学）。日本マンション学会会長。《著書》「建築のための不動産学」「豊かに暮らすための不動産学」「住環境マネジメント：住宅地の価値をつくる」「タワーマンションは大丈夫か？」他多数。《受賞》日本建築学会賞（論文）、都市住宅学会賞（論文）（論説）・著作賞・業績賞、日本不動産学会業績賞・著作賞・論説賞、不動産協会優秀著作奨励賞、グッドデザイン賞等、都市景観大賞優秀賞、国土交通大臣表彰、日本マンション学会奨励賞・実務業績賞等多数。



くぼ よりこ
久保 依子氏

パネリスト

マンションみらい価値研究所 所長

マンション管理士、防災士。不動産会社での新築マンション販売、仲介業を経て、大和ライフネクストへ転籍。管理組合担当、賃貸管理担当などを経験したのち、新築マンション、戸建て団地管理設計や事業統括部門の責任者を歴任。一般社団法人マンション管理業協会業務法制委員会委員を務める。著書『マンションの未来は住む人で決まる』が第15回不動産協会賞を受賞。

日本マンション学会「2025年度実務業績賞」受賞。講演活動も精力的に行い、マンションみらい価値研究所では100本を超えるコラム・レポートを発信している。



さとう げん
佐藤 元氏

パネリスト

横浜マリン法律事務所 代表弁護士
横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 客員准教授

2012年弁護士登録。早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程研究指導終了。博士（法学）（早稲田大学）。不動産や建築関係の案件を多く扱い、特にマンションに関しては、管理から再生まであらゆる案件を取り扱う。また、マンションの実務とともに研究にも取り組み、近時は管理不全マンションの支援や再生にも取り組む。非常勤裁判官（民事調停官）、国土交通省「令和7年マンション関係法改正等に伴うマンション標準管理規約見直しに関する検討会」委員、第8次横浜市住宅政策審議会委員、マンション管理士試験委員など歴任。著書に『マンション法制の現代的課題』（共著）、『区分所有法改正でマンション建替えはどう変わる』（共著）など。日本マンション学会論文賞受賞。



わたなべ まり
渡辺 真理氏

総合司会・コーディネーター

アナウンサー

神奈川県横浜市生まれ。横浜雙葉小中高、国際基督教大学（ICU）卒業後、TBSにアナウンサーとして入社。「モーニングEye」「クイズダービー」「加トちゃんケンちゃんごきげんテレビ」「そこが知りたい」「筑紫哲也NEWS23」などを務めた後、フリーに。その後、「ニュースステーション」（テレビ朝日）「最終警告！たけしの本当は怖い家庭の医学」（朝日放送）などに出演。

現在はテレビ東京系列「知られざるガリバー」を担当するほか、糸井重里氏主宰のウェブサイト「ほぼ日刊イトイ新聞」で「マリーな部屋」の連載、テレビ、ラジオ、執筆活動、コンサートやイベントの司会など幅広く活動中。